

学校に

いきたく
ない!!



に向きあう
.....
ハンドブック
.....

— 発行 —

よっかいどう不登校支援ネット

はじめに

不登校を説明する時に、よく使われる例えがあります。

たくさんの人に合うように作られたはずの既製品の靴。
それでも履き心地がよくないと感じる場合があります。

そんな時、足に腹を立てたりはしませんよね。
足が悪いのではなく、靴に合わないだけですから。

靴を「学校」に、足を「子ども」に置き換えてみてください。

最初は大丈夫かな?と思っても、
だんだん合わなくなってきたり、
はっきりとした理由がわかっていたり、わからなかったり。

「どうすればいいんだろう」
それは、子ども本人も、それを見守る大人たちも、
きっと同じ気持ちでしょう。

この冊子は、そんな時の道しるべになればと思って作りました。

そしてもう一つ、
不登校とは関係がない人も、
四街道市でも学校の外で育つ子どもがいて、
それを支える体制づくりが進みつつあることを、
なんとなく〜く知っておいてほしいなと思います。

よつかいどう不登校支援ネットのロゴは、
市内の当時小学4年生の子が原案を作ってくれました。

その子いわく
「四角は学校、丸は学校に行っていない私たち。
四角からはみ出ているけれど、それも丸」

本当にそうだな、そうあってほしいな、と思います。



「1時間だけ登校しよう」の約束を、
あともう1時間、給食までって
延ばされるのが嫌だった。
頑張ってもゴールがなくて、
信じられる大人が
誰もいなくなっちゃう感じ
＜小2＞

行事に参加するかしないか、
テストを受けるか受けないか、
〇月〇日まで決めてって
言われるのが辛かった。
大人の都合もあるんだろうけど、
心の中では迷ったり悩んだりしている。
＜中学生＞

／しってる？／

子どものホンネ



一日休むだけで
授業とか遅れちゃうから、
それが一番こわかった。
休む期間が長くなってきたら、
こわい気持ちがなくなって、
家で勉強する方法も
あるんだなって思った。
＜小1＞

親が普通に
「休んでもいいよ」って
言ってくれた時
「私休んでいいんだ」って
ほっとした。
＜小4＞

先生は、顔を見せてねって
優しく言ってくれたり、
手紙を書いてくれたりしたけど、
本当にお願ひしたいことは、
会った時は普通に雑談してくれたら
気持ちが楽になる。
＜小5＞

なんで学校に行けないんだろうって
自分でもわからなくて悩む。
親に毎朝「今日は行く？どうする？」
って聞かれるのがつらい。
うるさいなという気持ちと
申し訳ない気持ちで混乱する。
＜中学生＞

義務教育って？

教育基本法第四条で定められた義務教育の定義を簡単にいうと、「子どもには教育を受ける権利があつて、保護者は子どもに教育を受けさせる義務がある」ということ。学校に行くこと自体は、子どもの義務ではありません。子どもが学校を休むことを自分で決めて、それを保護者が認めた＝義務教育違反ではありません。



勉強のこと、進路のこと

欠席日数が多くても、課題やテストが未提出でも大丈夫、義務教育の期間は全員が卒業できます。「行かないと卒業できないのでは」という心配はいりません。義務教育後の進路も、今はいろいろな選択肢があります。学校外の学びや進学について、親の会で当事者の経験を聞いたり、生きた情報を得たりするのも、安心につながります。

02



身体とこころ



頭やお腹が痛い、昼夜逆転、怒りっぽくなったり、黙り込んだりとうまく言えない気持ちや悩みが体や心の症状となって表れることもあります。声が出ない、急に歩けなくなったなど思いもよらないようなことがSOSのサインのことも。そんな時は心身を休ませることが最優先です。

家族の理解

お子さんを大事に思う気持ちは同じでも、家族の理解が異なることもあるかもしれません。相談機関へ家族と一緒に行って第三者を交えて話をしたり、親の会で悩みをシェアしてみたりするのも気持ちが楽になるもの。参加のハードルは少し高いかもしれませんが、どうか一人で悩みを抱え込まないでください。

国や県の方針



文科省は「不登校を問題行動と判断してはならない」という見解を示しており、「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」(COCOLO プラン)では、具体的な取り組みについて、わかりやすく説明されています。また千葉県では、全国に先駆けて「千葉県不登校児童生徒の教育機会の確保を支援する条例」が制定されました。

四街道市では

学校内外の相談窓口、居場所が少しずつ整ってきています。認定されたフリースクールでの学びを学校で出席扱いにされることもあります。

不登校で困った際には、一人で思い悩まず誰かに話してみましょう。ぜひ、遠慮なく学校や教育委員会にもご相談をしていただければと思います。

四街道市

居場所や支援のしくみ

最初の窓口となるところ

学 校

学級担任

養護教諭

教頭先生

スクールカウンセラー

—— 心のケアや、ストレスへの対処法など心理の専門家です。

校内教育支援センター

📍 市内の全ての中学校

対象：中学生

教室に入れない時や、気持ちを落ち着かせたい時に利用できる、学校内の居場所です。専門の先生がいます。

四街道市学校教育相談室 ルームよつば

📍 市立中央小学校内

対象：市内の小・中学生

長期欠席児童生徒指導員の先生がいる居場所です。

四街道市教育委員会 青少年育成センター(不登校相談担当)

市内不登校相談の総合窓口です。悩み相談や、市内外の居場所や相談機関(スクールソーシャルワーカーなど)を紹介します。子どもたちの居場所のための「オープンスペースの開放」や「不登校の心配のある保護者の交流会」も行っています。

市内で相談できるところ・居場所

保護者が運営する 親の会 居場所

不登校支援や日常生活、進学などの情報交換や当事者だからこそ分かり合える話をシェアできます。親子で過ごせる居場所を運営しているところもあります。

プレーパーク

NPO法人四街道プレーパークが運営する野外の遊び場。プレイワーカーが子どもを見守ります。平日昼間の開催日があります。

児童センター

四街道市社会福祉協議会が運営する平日昼間利用できる室内の遊び場です。親子でも、児童だけでも過ごすことができます。

開催日や連絡先などの詳細はこちら ▶

連絡先一覧

学 校



スクールカウンセラーによるカウンセリング 各学校により開催日が違います。在籍校にお尋ねください。



校内教育支援センター

市内全中学校内 詳細は在籍校にお尋ねください。

市の機関



子どもだけOK

四街道市教育委員会
青少年育成センター（不登校相談担当）

鹿渡2001-11
月～金曜9:00-17:00
043-421-7867



子どもだけOK

四街道市学校教育相談室
ルームよつば

市立中央小学校内
043-421-7867（青少年育成センター）

市外の相談窓口



千葉県子どもと親の
サポートセンター

千葉市稲毛区小中台5-10-2
0120-415-446（24時間受付）
メール相談 saposoudan@chiba-c.ed.jp



千葉県こども・若者総合相談センター
ライトハウスちば

千葉市中央区都町2-1-12千葉県都町合同庁舎内4階
043-420-8066 火～日曜 10:00～17:00
メール相談 lighthouse@abeam.ocn.ne.jp



いんば中核地域生活支援センター
すけっと

佐倉市王子台4-28-12T・第一ビル2階
043-308-6325（電話相談は24時間365日）



その他 お役立ち 情報



千葉県 ホームページ

県内全域の不登校支援がわかる
「千葉県版児童生徒・保護者の
サポートガイド」をダウンロード
できます。



LINEオープンチャット 四街道市 不登校の親あつまれ

よつかいどう不登校支援ネットが運営
する、市内の支援情報発信や雑談の場
です。ニックネームで参加できますの
で、個人は特定されません。



不登校関連図書の 閲覧・貸し出し



よつかいどう不登校支援ネットのスタッフが
厳選した不登校の本やエッセイ漫画を、市内
親の会で閲覧、無料貸し出します。書籍リス
トや詳細はウェブサイトをご覧ください。



多様な学びプロジェクトの 学校依頼文フォーマット



学習の進め方や給食、教材など学校
との確認事項をまとめた書類が
ダウンロードできます。学校とのコミ
ュニケーションに活用できます。



民間事業者による 児童発達支援



通所型、訪問看護型のサービスを提供している
事業所があります。診断名が「〇〇の疑い」でも
利用でき、学習や遊びなど、発達段階に合わせ
たサポートを受けられます。市内親の会に情報
があります。



…… 相談できる場所



…… 居場所

市内その他

不登校親子カフェ おひさまクラブ



▶ 千代田5-58-21 **申し込み不要** **施設使用料 100円/1人**

毎月第1金曜(開催日要確認) 10:00-14:00

090-3220-2925 (たに)
chiyoda.ohisamaclub@gmail.com
@ohisamaclub



不登校親の会 ゆらぎ



▶ 四街道市総合福祉センター
(市役所裏)3階 **申し込み不要** **参加無料**

毎月第4土曜 13:30-15:00

080-1245-5688 (くしろ)
yuragi.yotukaido@gmail.com
@yuragi_peer_support



不登校親の会(子どもは里山で遊べます) たき火の会



▶ 吉岡49 **申し込み不要** **参加費 大人 500円**
*子ども無料

毎月第3火曜 11:00-14:00 (開催日要確認/7・8月休み)

yotsukaido23@gmail.com (さの)
@yotsukaido23
※(蔵の図書館も同時開館)



ソーシャルワーカーとお話できます 子育ておしゃべり会



▶ 市立八木原小学校隣接
地域福祉館 **申し込み不要** **参加無料**

毎月第1・3火曜 9:00-12:00

@r.n_mhsw (なかた)



四街道プレーパーク どんぐりの森



申し込み不要 **参加無料**

毎週月・金曜、第1・3土曜 10:00-17:00

090-6197-6735
https://dongurinomori.net/
活動詳細はFBから



中高生・若者のフリースペース ぷらっと



▶ 四街道プレーパーク
どんぐりの森 **申し込み不要** **参加無料**

毎週金曜 17:00-20:00

090-6197-6735
@4kddonguriibasho



10代・20代の居場所 若者居場所カフェ



▶ 栗山977
(地域交流センター) **申し込み不要** **参加無料**

毎月第3金曜 14:00-16:00

四街道市社会福祉協議会 043-422-2945
chiiki@yotsukaido-shakyo.or.jp



児童センター



▶ ①総合福祉センター(市役所裏)
②わろうべの里(和良比635-4) **申し込み不要** **参加無料**

毎日(第4月曜と年末年始休み) 9:00-17:00

総合福祉センター 043-422-2945
わろうべの里 043-433-6201





<本ハンドブックに関するお問い合わせは>

よつかいどう不登校支援ネット

yotsukaido23@gmail.com

WEBサイト▶



よつかいどう不登校支援ネットは、市内の不登校支援の団体・個人からなる支援者ネットワークです。本冊子は、令和6年度四街道市みんなで地域づくり事業提案制度(コラボ四街道)に採択され、市との協働事業として製作したものです。

令和6年9月発行

作成協力 / 四街道市教育委員会